

地球惑星科学の研究教育支援基金「学生の研究・教育・プロジェクト支援」

2022 年度第 2 回 募集要項

1. 趣旨

東京大学基金「地球惑星科学の研究教育支援基金」は、本学における地球惑星科学の研究教育基盤整備や、次世代人材育成推進のために 2018 年度に設置され、これまで多くの方々から支援をいただけてきました。

〔地球惑星科学の研究教育支援基金〕

<http://utf.u-tokyo.ac.jp/project/pjt101.html>

本事業は、基金を利用して、学生が主導する研究プロジェクトや学修活動、ネットワーク形成などへの支援や、研究教育活動の推進を目的とするものです。

2. 申請資格

学生：2022 年 4 月 1 日現在、東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻、理学部地球惑星物理学科、地球惑星環境学科に在籍する学生である者。休学者は対象外とする。

教員：応募時において地球惑星科学専攻に在職している者。実施期間内に異動があった場合は、在職者へプロジェクト責任者の交代を行うことを前提とする。

3. 助成対象

地球惑星科学の研究教育支援基金の趣旨に沿い、学生が主導して行う活動、および自身の研究や授業とは別に、教員が企画する学生を対象とした研究教育活動

〔助成対象例〕

- ・学生が主導して行う研究プロジェクト
- ・講師を招いてのセミナーや若手の会など、研究集会の企画・開催
- ・アウトリーチ、科学コミュニケーション活動
- ・費用負担を伴う専攻・学部実習科目への参加

4. 助成額および採択予定数

助成額	採択予定数
最大 30 万円	3 件

※採択予定数は応募数・内容・予算の状況により増減することがあります。

※助成は東京大学の経理規定に則り行います。

5. 申請手続および注意事項

申請にあたっては、本募集の趣旨に則り、活動意義、企画内容、想定される支出等をできる限り明確に記述ください。

(1) 提出書類【紙媒体不可】

- ① 申請書 (Excel ファイル) 【必須】
- ② その他、必要に応じて参考となる資料があれば添付ください。

- (2) 提出先
地球惑星科学専攻 基金同窓会委員会
fund-alumni@eps.s.u-tokyo.ac.jp

＜新型コロナウイルス対応について＞

感染拡大防止対策ならびに、活動制限時に考えられる対応、代替案の記載項目を設けています。感染拡大防止対策で見込まれる支出も必要経費に含んで申請ください。

なお、活動制限時の期間延長や、実施内容のやむを得ない変更については、採択プロジェクトから大幅に逸脱しない限り、柔軟に対応致します。

6. 応募締切および活動期間

- (1) 応募締切
2022 年 12 月 20 日（火）17 時
- (2) 活動期間
2023 年 2 月以降、2023 年 12 月末までに終了すること
※2022 年度が在籍最終年度の者は 2023 年 3 月末までに終了すること。

7. 選考ならびに採否決定

選考は、地球惑星科学専攻内委員会において書面審査によって行います。選考に伴い、追加資料の提出、面談を求める場合があります。

選考結果は 2023 年 1 月下旬頃に当人宛に通知致します。

※選考に関する個別の問い合わせには応じません。

8. 申請書類及び選考についての注意事項

- (1) 複数応募可。ただし、1 回の募集で採択されるのは 1 人 1 件とします。
- (2) 複数人による 1 企画の応募可。ただし、個人でも応募している場合、類似する企画内容は 1 件として扱います。
- (3) 申請書類に重大な虚偽が発見された場合、また、採択後、活動期間内に必要書類の提出がなかった場合には、採択後であっても助成を取り消すことがあります。

9. 採択後の手続き等について

助成対象プロジェクトの実施に伴う経理事務は、地球惑星科学専攻事務室・経理担当にて行います。採択者は採択後、プロジェクト実施前に経理担当まで、各手続きの確認、及び支出予定を提出ください。

〔補足〕

本募集の支給方法は科研費や運営費をはじめとする、旅費・物品購入・立替払等と同様です。

10. 支援者への活動報告及び協力義務

本募集の趣旨に則り、採択者は、プロジェクト終了後、もしくは実施中に、支援者への活動報告（ウェブサイトでの公開、活動報告書への掲載、報告会等での紹介等）に協力する義務があります。

11. 本募集に関する連絡先

地球惑星科学専攻 基金同窓会委員会

fund-alumni@eps.s.u-tokyo.ac.jp

担当：奥村 大河／専攻事務室担当：佐々木